

『森の散歩 & 焚火体験』

<実施日>：令和4年3月12日（土）

<参加人数>：子ども 6名 / 大人 8名 合計 14名

<実施報告>

森の中は雪が残っていましたが、みんな元気よく歩きました。

針葉樹と広葉樹の違いを知るために、木肌を触ってみました。ツルツル、ボコボコ、木によって手触りが異なることを学びました。

焚火は風が強かったので、薪ではなく炭に挑戦しました。炭が赤くなったら、焚火の定番おやつ、マシュマロを焼いて食べました。お腹がいっぱいになったら、マツボックリや松葉、枝を拾ってきては焚火台に入れ、燃やして遊びました。



松葉を燃やしてみたよ



冬芽の観察



マシュマロ焼き

『焚火体験&ネイチャーゲーム』

<実施日>：令和4年3月13日（日）

<参加人数>：子ども 10名 / 大人 6名 合計 16名

<実施報告>

焚火体験では、自然素材で燃えやすいもの、マツボックリや小枝、枯れ葉を並べて着火させました。薪の組み方で火が大きくも小さくもなることを教えてもらうと、早速、薪を動かして火の調整に挑戦していました。

ネイチャーゲームでは、森に隠した人工物を探す「カモフラージュ」や森の探し物遊びを楽しみました。面白いものを探せ！というミッションでは、芽が出たどんぐりや、変わった形の枝など、珍しいものを見つけた子がいました。発表すると皆から拍手をもらい嬉しそうでした。



マシュマロ焼き



薪を並べてみたよ



森の探し物遊び